

目 次

I. 委託業務成果報告（総括）

- ゲノム網羅的解析による B 型肝炎ウイルス感染の病態関連遺伝子の同定と新規診断法の開発 ----- 1
（東京大学大学院医学系研究科 徳永 勝士）
（資料）別紙 1 研究体制 ----- 8

II. 委託業務成果報告（業務項目）

1. GWAS 等による、持続感染、繊維化進展、癌化に起因する遺伝要因の探索 癌化 --- 9
（東京大学医科学研究所 松田 浩一）
2. GWAS 等による、持続感染、繊維化進展、癌化に起因する遺伝要因の探索
HLA 多型解析 ----- 12
（国立国際医療研究センター 西田 奈央）
3. 臨床情報・検体収集および関連解析の実施(持続感染等)----- 15
（千葉大学大学院医学研究院 横須賀 収）
4. 臨床情報・検体収集および関連解析の実施（繊維化進展等）
B 型慢性肝炎における線維化進展と PNPLA3 遺伝子との関連 ----- 17
（武蔵野赤十字病院 黒崎 雅之）
5. 臨床情報・検体収集および関連解析の実施(癌化等)----- 19
（金沢大学医薬保健研究域 本多 政夫）
6. 臨床情報・検体収集および関連解析の実施（薬剤応答性等）
（PEG-IFN・核酸アナログ） ----- 23
（国立病院機構長崎医療センター 八橋 弘）
7. 臨床情報・検体収集および関連解析の実施（薬剤応答性等）
経口抗ウイルス剤耐性に関与するウイルス因子の探索 ----- 25
（信州大学医学部附属病院 松本 晶博）

8.	HB ワクチン応答性に関する宿主因子の遺伝子解析のための試料収集 -----	27
	(川崎医科大学 日野 啓輔)	
9.	B型肝炎ワクチン応答性についての臨床情報および検体収集 -----	30
	(筑波大学医学医療系 須磨崎 亮)	
10.	B型肝炎ウイルス再活性化に関連する遺伝子解析の検体収集・臨床情報収集 ----	32
	(名古屋市立大学大学院医学研究科 楠本 茂)	
11.	臨床情報・検体収集および関連解析の実施(劇症化等)	
	わが国におけるB型急性肝不全の実態 -----	34
	(埼玉医科大学 持田 智)	
	(資料) 図 1. 急性肝不全, LOHF における HBV 感染 (2010~2013 年: 225 例)	
	表 1. B 型急性肝不全, LOHF (2010~2013 年: 225 例)-----	38
12.	HB 感染集積家系における宿主因子の探索: 北海道における家族内感染 -----	39
	(北海道大学病院 夏井坂 光輝)	
13.	臨床情報・検体収集および関連解析の実施 -----	42
	(東京大学大学院医学系研究科 小池 和彦)	
14.	大規模な検体および臨床情報収集とヒト肝由来初代培養細胞ストックの作成----	48
	(北海道大学大学院医学研究科 武富 紹信)	
15.	ウイルス因子の解析 -----	53
	(国立感染症研究所 脇田 隆字)	
16.	HLA 等機能解析-----	57
	(国立国際医療研究センター 宮寺浩子)	
17.	HLA 等機能解析-----	59
	(北海道大学薬学研究院 前仲 勝実)	
III.	学会等発表実績 -----	61
I.	研究成果の刊行物・別刷 -----	76

